

第1回

国際協力キャリアセミナー

「国際機関で働くには」



UN Photo/ John Isaac

国際機関の職員になるためには、必要な学歴や職歴を積むことが必要で、早い段階から意識して準備することが重要です。「具体的にどうすればいいのか」「今、何をしなければならないのか」に加えて、日本人の就職状況等をご説明いただきます。

留学WEEK
期間中に
開催!!

2019年

5月15日 水 16:20-17:55

場 所：広島大学 学生プラザ 1F東側フリースペース

対 象：本学に在籍する全学生

講 師：外務省総合外交政策局国連企画調整課長 三宅 浩史 氏

<三宅 浩史 氏プロフィール>

1990年東京大学農学部卒業後、外務省入省し、シリアでアラビア語を研修。国内では、9.11後の法整備、中東和平支援、アラブ世界との関係強化、ODAの改革実現と予算の確保、国連安保理における北朝鮮核・ミサイル対応、日本人質事件対応等を経験。

在外では、エジプト、ベトナム、イラク、タイの日本大使館で勤務。主に経済班に所属し、効果的なODAの実施や日本企業の海外進出、紛争後の安定化支援等に取り組む。

2017年11月より現職。



外務省総合外交政策局
国連企画調整課長 三宅 氏

事前申し込み

※お話のあと、全体質問・個別質問の時間を取ります。

※当日参加も可能ですが、資料準備のため、

参加希望者は、①名前、②所属、③学生番号を記載の上、

5月13日(月)までに下記アドレスにメールにてお申込みください。

※当日は、参加確認のため、学生証をお持ちください。

国際協力研究科支援室 koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

担当：掛江 朋子(国際協力研究科・准教授)



国際機関への就職に関する質問は

→外務省国際機関人事センター <http://www.mofa-irc.go.jp>